



開かいた9拓

校訓
自主 協力 忍耐

教育目標 志をもって意欲的に学び、豊かな心でたくましく生きる児童生徒
(かいたっ子)の育成

㊦しこい子 ㊧たわりのある子 ㊨くましい子

文責 原中 昭一

新年度を迎え、新たなスタート!



暖かな春を迎え、目を輝かせた小学部1年生39名、中学部7年生40名の新生たちが入学してきました。新たな一歩を踏み出す子どもたちの希望に溢れた表情は、教育に携わる私たちにとって幸せを運んでくれているように感じました。

保護者の皆様におかれましては、お子様の進級・御入学、誠におめでとうございます。穎田校は総勢367名の児童生徒数で、令和4年度の新学期がスタートしました。

今年度も、保護者の皆様や地域の方々のご支援をいただきながら、子どもたちの健やかな成長のために教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

残念ながら、現在においても新型コロナウイルス感染症の心配な状況は続いています。これまで同様に感染対策をしっかりと行いながらも、「学びの保障」に努め、できる方法を探り、最大限子どもたちの成長につながる教育活動を積極的に進めて参ります。

『自主：かしこい子』

(自分のことはきちんとでき、自分の行動に責任がとれる子)

『協力：いたわりのある子』

(思いやりをもって、共に助け合い協力して伸びていく子)

『忍耐：たくましい子』

(心身ともに健やかで、苦しい事にも耐え、最後までやり抜く子)

この校訓のもと、本年度も教育目標は昨年度に引き続き『志をもって意欲的に学び、豊かな心でたくましく生きる児童生徒(かいたっ子)の育成』です。

この目標は、子どもたちが変化の激しい社会の中でも社会的自立を果たし、それぞれの夢に向かって逞しく生きていける力を育成していくことをねらい、設定しています。また、この目標は穎田校9年間の教育活動を通じて、組織的・計画的に育成してまいります。

「児童生徒たちにとっては、人生でこのときだけの一年間」と捉えて、一日一日を大切に実り多き一年にしたいと思います。「全ては、子どもたちのために」という教育理念をもって尽力したいと考えています。



教職員との別れと新たな出会い

【離任された先生方】

昨年度までご指導いただいた先生方が退職または離任されました。

橋爪英雄校長先生(定年退職)
(小学部)

大場葉月先生(立岩小学校へ)

杉山奈央先生(庄内小学校へ)
(中学部)

安永保之先生(穂波西中学校へ)

大津健志先生(飯塚第一中学校へ)

久保田愛理先生(一般企業へ)

林田恵先生(飯塚第一中学校へ)

伊藤大起先生(飯塚第二中学校へ)

遠藤忍先生(一般企業へ)

※児童生徒とのお別れは、
4月28日を予定しております。



【新しく来られた先生方】

新しい風を吹き込んでいただき、新メンバーと子どもたちのために最善を尽くします。

原中昭一 校長(副校長から校長へ昇任)

田中典子 副校長(教頭から副校長へ昇任)
(小学部)

木村典子 教頭(飯塚第二中学校からの昇任)

原田静香先生(養護教諭：飯塚東小学校より)

木村由理佳先生(栄養士：新規採用)

(中学部)

大津リサ先生(英語：教諭から主幹教諭へ昇任)

今中直子先生(英語：飯塚第二中学校より)

原田秀輝先生(理科：飯塚鎮西中学校より)

城丸 響先生(理科：新規採用)

田中憲吾先生(保体：二瀬中学校より)

永芳里奈先生(学校司書：筑穂中学校より)

令和4年度の教育活動について

本校は、開校して今年で10年目となります。これまでの本校で取り組んできた小中一貫教育のよいところを大切にしながら、地域から愛される、安全・安心な学校を目指し、誠心誠意、努力してまいりますので、どうぞご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、すでに「すぐメール」やお便りでお知らせのとおり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にあたり、保護者の皆様には、大変なご苦勞やご不便をおかけすることとなりますが、何卒ご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。厳しい状況ではありますが、子ども達のやる気と期待に応え、一人一人が生き生きと学校生活が送れるよう教職員一同、精一杯努めてまいります。子ども達には、ぜひこの機会に「自分で学ぶことができる力」をつけさせていきたいと考えています。学校から配付された課題や新しい教科書などを使って予習復習をしたり、普段できないような学びに挑戦したりするなど、自分で計画を立て実行する力を育てていきます。

必要に応じてオンライン交流なども取り入れ「離れていてもつながる」出会いも大切にしながら、地域とともにある学校づくりを進めていきます。

4月23日は子ども読書の日

シェイクスピアとセルバンテスの命日にちなんで4月23日は、「子ども読書の日」となっております。子どもの読書活動は、子どもがことばを選び、感性を磨き表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をよりよく生きる力を身につけていく上で欠くことができないものです。穎田校では、始業前の朝読書を推進していきます。

可能でありましたら少し早めに登校を促すなどご家庭のご協力をお願いいたします。

また、学校図書館も充実しております。1年間でどれくらいの本を借りて読む事が出来るか挑戦させてください。令和3年度の貸出総数は、小学部18,275冊、中学部2,022冊、個人最高は、1年間で小学部239冊、中学部123冊でした。

昨年度の高校入試問題は、読解力を必要とする問題が多く見られました。改めて基礎・基本の徹底と読解力を身に付けられるよう本年度も学級文庫の充実と朝読書の徹底、家読の取組もしていきます。ご家庭でも読書についてたくさん話題にさせていただけることを期待いたします。